第2学年2組　算数科学習指導案

**１　単元名**はこの形をしらべよう。

**２　本時の学習**

　（１）目標

　　　○直方体と立方体を比較しながら立方体の特徴を調べようとしている。

　　　　（数学的な考え方）

（２）展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習内容 | ○指導上の留意点 | 時間 |
| １　前時の授業の振り返りと本  　時のめあてを確認する。  さいころの形についてしらべよう。  ２　直方体のさいころと立方体のさいころを2種類提示し、立方体のものがさいころの形であることを確認する。  ・さいころは面の形が正方形になっている。  ・面の大きさが全部同じになってるんだよ。  ３　正方形が6枚書かれた画用紙を、線に沿って切り取る。切り取り終わったら、さいころの形に組み立てていく。  ４　前の授業で使った箱と比較し、同じ所や違うところを考えノートに記入する。  C.面の形が6枚とも一緒のところ  　が違う。  C.面の形が正方形になっている。  C.面が6つなのは変わらない。  ５　ノートに記入した意見を発  　表する。  ・面の形が正方形になっている。  ・面の大きさが全部一緒になっている。  ・面の数は変わらない  ６　本時のまとめをする。  さいころの形は・面の数が6つ  　　　　　　　・面の形がすべて正方形  　　　　　　　・面の大きさがすべて同じ  ７　次回の内容を説明する。 | ○児童から立方体の箱がさいころの形であると挙がったときに「なんでこっちがさいころなの」と問いかけることでさいころが同じ大きさで正方形の面であるという予想を引き出す。  ○作業を行う前に前で手順を確認することで、全員が同じ作業を行えるようにする。  ○作業が進んでいない児童に対しては、机間指導をしながら個別に対応する。  ○ノートに書くことができていない子に対し  　ては、前時で学習した内容を想起できるよう  　にする。  評　直方体と立方体を比較しながら立方体の  　特徴を調べようとしている。  ○出た意見を実際に面を使って確認することで、視覚的に特徴を掴むことができるようにする。  ○直方体の特徴と比較しながらまとめを行い、さいころの形の特徴をより深く理解できるようにする。 | 5  5  15  7  8  3  2 |

**３　備考**在籍児童数　35名

**４ 板書計画**

はこ　　　　　　　　さいころ

面が6つ　　　　＝　面が6つ

面の形が長方形　⇐⇒面の形が正方形

同じ大きさの面が⇐⇒同じ大きさの面が

　　2つずつ　　　　　　　6つ

1/24

め　　さいころの形を

　　　　しらべよう。

　　　はことさいころで同じところや

　　　ちがうところをさがしてみよう